

リネット★ ピンヨツプ曹長の 淫獣宮藤観察日誌

○月×日 晴天
訓練の終了後、芳佳ちゃんと二人で入浴。
いつもの事だけど、芳佳ちゃんはねっとりとした目で
胸を見つめてきます。
その後も、脱衣場で体を…胸の下を拭いていた時、
芳佳ちゃんが『ガン見』っていうのかな？
ケダモノみたいな視線で見つめてくるので、
もう少しで濡れてしまおう所でした。
とっても恥ずかしかったです。



リネット★ ピンヨツプ曹長の 淫獣宮藤観察日誌

その晩、お風呂場での事で興奮してしまっただのか、芳佳ちゃんが夜這いに来てくれました。ペリーヌさんが同室なので、声を潜めて私に迫ってくるのだけど、私は寝た振りをして、芳佳ちゃんの思うまま舐めをむさぼって貰う事にします。

胸をはだけさせられたところで、『脇の少し下、横乳の膨らみ始めの所の感触が大好きなの』とちよつと変態染みた事を芳佳ちゃんが言っていたことを思い出し、寝返りを打つ振りをして脇を晒します。そうすると芳佳ちゃんはそのポイントに顔を埋めて本当に幸せそうに肌に頬を寄せてくれました。…もう、芳佳ちゃん…は…本当に変態なんだから…♪



リネット★ ピンヨツプ曹長の 淫獣宮藤觀察日誌

そのまま芳佳ちゃんに舐を弄ばれつつ
寝た振りを続けていると、
遂に堪らなくなったのか、
芳佳ちゃんがおち○ちんを
私の胸の間に挿入してきました。

横になって汗ばんだ私の胸の谷間は、
重みでぴっちり閉じてしまっていて、
芳佳ちゃんのおち○ちんに
じっとり吸いついてしまいます。
とっても気持ちいいのか、
芳佳ちゃんは寝間着を啜えて
必死に声を殺しつつ膣を振ってきます。
その可愛い姿と、おっぱいおま○こを
かき分けるように犯してくる
カリ高おち○ちんの熱い感触に
私もすっごく興奮させられ、
気持ちよくなってしまいました。

そうしてしばらくすると、芳佳ちゃんは
おちんちんをびくんびくんと震わせて、
おっぱいおま○こに思いつきり射精してくれました…。



リネット★ ピシヨップ曹長の 淫獣宮藤觀察日誌

たっぷりと芳佳ちゃんの
精液を胸と顔に
ぶちまけて貰った所で、
私はちよつと目覚めた振りをします。

私が少し非難するような
目を向けると、
芳佳ちゃんは
何度も謝ってくれます。
ふふ、そんなに必死に
謝らないでもいいのに♪
でもそんな芳佳ちゃんも
すっごく可愛い…♪

私は芳佳ちゃんに
怒ってない事を告げ、
芳佳ちゃんの精液でたっぷり
デコレーションされた自分の乳首に舌を這わせませす。
そうすると、芳佳ちゃんも舌を伸ばしてきて、
私の乳首をちろちろと転がしてくれれます。
芳佳ちゃんのおっぱい舌と、
私の舌と私のびんびんに勃起した乳首…
全部蕩けて、まるで一つになってしまおうみたい。
芳佳ちゃんの美味しい精液を味わいながら、
私はすぐにイってしまいました…。

私の躰は芳佳ちゃんのモノなんだから、
いつでも使ってほしいな…♪
ペリーヌさんさえ別の部屋なら、
毎晩でも二人でこうしていたいのに…
ちよつと…勿体ないなあ…
いっかがりなんとかしようかな、
と私は思うのでした。

-奥付-

誌名：「リネット★ピシヨップ曹長の
淫獣宮藤觀察日誌」
発行日：2010年12月31日
発行者：沙悟荘
瀬浦沙悟
印刷：コピー誌

発行者連絡先：
E-mail：ser@fx.sakura.ne.jp
HPURL：http://www.fx.sakura.ne.jp/~ser/

禁・無断転載・複製